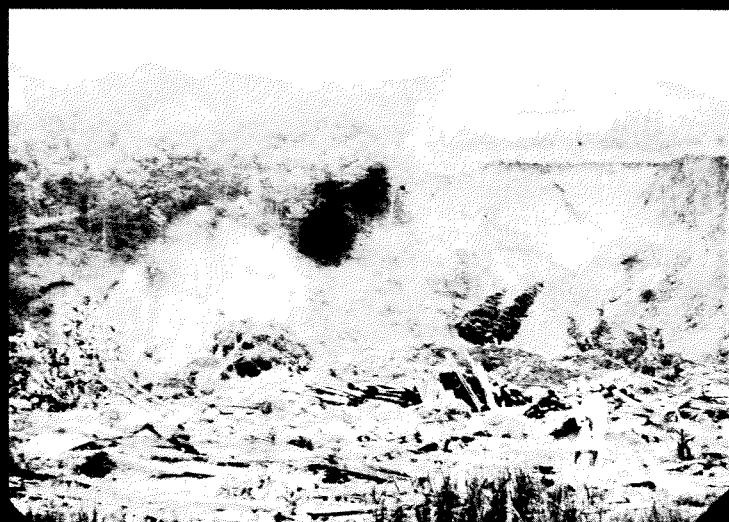




令和8年度ミュージアム都留企画展

明治四十年の大水害

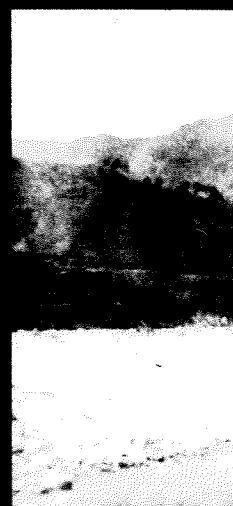
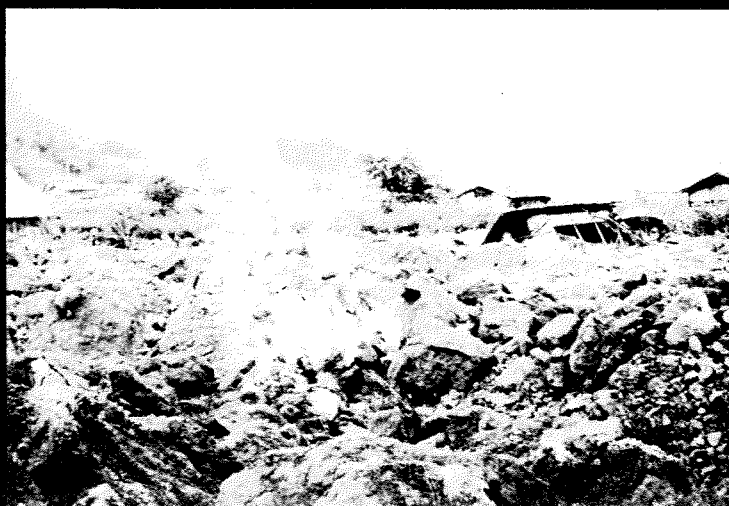
開催期間 2026.7.18 (土) ▶ 2026.9.6 (日)

会場：ミュージアム都留第2展示室（山梨県都留市上谷一丁目5番1号） / 主催：都留市教育委員会

入館料：無料

開館時間：9:00～16:30（最終入館：16:00）

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は開館します） / 第3火曜日 / 祝日の翌日



明治40（1907）年8月22日から発生した豪雨により、山梨県内各地で大規模な災害が発生しました。都留では朝日川や大幡川の氾濫や、土砂崩れなど大規模な被害がもたらされました。

近年、日本では気候変動の影響に伴い気温が上昇し、豪雨が頻繁に発生するなど、水災害（水害）の危険性が高まっています。

都留市の水害の歴史について、企画展を通じて学び、水害のリスクや防災について考えていきましょう。

◆ 関連イベント

申し込み先 TEL：0554-45-8008/Mail：tsuhaku@city.tsuru.lg.jp

または、申込フォームにて→



申込フォームQR

・講演会「都留市の地質と自然災害」

講師：内山 美恵子 氏（都留文科大学教養学部学校教育学科 教授）

日時：令和8年8月8日（土） 13：30～15：00 / 定員：30名

・ギャラリートーク

担当学芸員による展示解説を行います。

日時：令和8年9月6日（日） 10：00～10：45

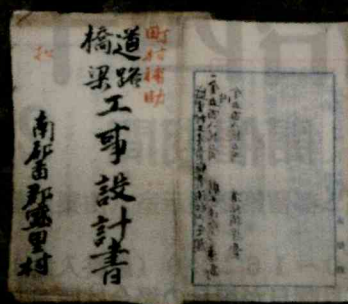
◆ 展示資料（一部）

洪水で流された陶器



盛里村役場文書

（町村補助道路・橋梁工事設計書）



その他 古文書 古写真 など

◆ アクセス

電車の方：JR中央線大月駅から富士急行線に
乗り換え谷村町駅下車すぐ

車の方：国道139号線 谷村町駅入口、
ミュージアム都留入口看板あり

中央道をご利用の方：中央自動車道富士吉田線
都留I.C. より国道139号線に出て約10分

